## Outlook 2019 の設定方法

Out Look を起動します。



初めてOutlookを起動した場合、ウィザード画面が表示されます。
(ウィザードが表示されず、outlookが立ち上がる場合は、手順7へ進みます。)

メールアドレスを入力し、「**詳細オプション**」をクリック、 「**自分で自分のアカウントを手動で設定**」にチェックを入れ、**接続**をクリックします。

<b>outlook</b> ۲–ル アドレス	×			
例)user@example.com				
詳細オプション 🔺				
接続				
	•			

2.POPを選択します。



3.パスワードを入力し、接続をクリックします。

	×
POP アカウントの設定	
例)user@example.com	(別のユーザー)
パスワード	
*****	¢
別に戻る	接続

4.インターネットセキュリティ警告が出た場合は「はい」をクリックします。

インター	ネット セキュリティ 善告 ×			
	接続しているサーバーは、確認できないセキュリティ証明書を 使用しています。			
	対象のプリンシパル名が間違っています。			
証明書の表示(V)				
このサーバーの使用を続けますか?				
	はい(Y) いいえ(N)			

5.「ユーザ名」に**アカウント**を入力し、OKをクリックします。



6. 「アカウントが正常に追加されました」と出た場合、完了をクリックします。

アカウントがユ	E常に追加されました		
<b>РС</b> 例)(	DP user@example.com		
別のメール アド	レスを追加		
別のメール アド	レスを追加		次へ
別のメール アド 	レスを追加		次へ
別のメール アド 	レスを追加 詳細オプション ▲ ☑ 自分で自分のアカウントを手動で設む	Ê	次へ
別のメール アド 	レスを追加 詳細オプション ▲ ✓ 自分で自分のアカウントを手動で設け	-it.	次へ

アカウントが正常に追加されましたら、完了です。

下記のようなエラーが出た場合は、アカウント設定の変更をクリックします。

	×
Outlook	
問題が発生しました	
受信 (POP) サーバーにログオンできませんでした。 メール アドレスとパスワードを確認して、 もう一度お試しください。	
→ system@support.ne.jp ではない場合	
→ アカウント設定の変更	

下記のようにサーバー、ポート、暗号化の設定してください。

POP アカウントの設定 system@support.ne.jp	× (別のユーザー)	
受信メール サーバー mail.support.ne.jp ✓ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) カ □ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) での	ポート 995 が必要 Dログオンが必要	※受信メール サーバー「mail.support.ne.jp」ポー ト「995」を設定。 SSL/TLSが必要にチェック。
送信メール サーバー mail.support.ne.jp 暗号化方法 「SSL/TLS 〜」 □ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) での メッセージ配信 □ 既存のデータファイルを使用	ポート 465 Dログオンが必要	※送信メール サーバー「 mail.support.ne.jp 」 ポート「465」を設定。 暗号化方法は「SSL/TLS」を選択
前に戻る	参照 次へ	

設定終了後、次へをクリックします。

アカウントが正常に追加された場合は、完了となります。

メールが正しく送受信できるか、ご確認ください。